

令和4年 病院経営実態調査（概要）

（1）6月中の1病院当たり入院患者数

病院総数で見ると、6月中の1病院当たり入院患者数は、7,037人（前年6月6,346人）となっており、前年に比べて1病院1カ月当たり691人の増加である。これを年次別にみると図1下の折れ線グラフのようになっている。

（2）6月中の1病院当たり外来患者数

病院総数で見ると、6月中の1病院当たり外来患者数は、11,708人（前年6月10,748人）となっており、前年に比べて1病院1カ月当たり960人の増加である。これを年次別にみると図1上の折れ線グラフのようになっている。

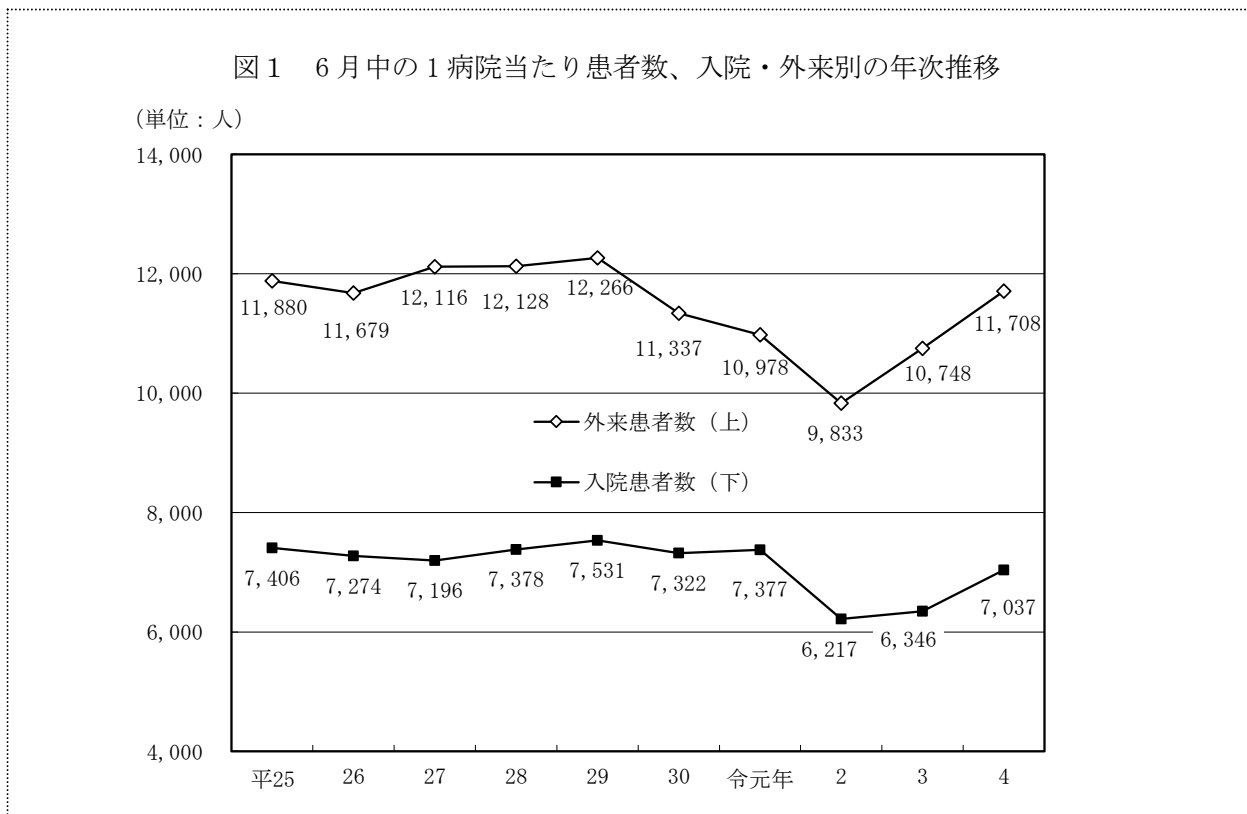


表1 6月中の1病院当たり入院患者数、入院・外来別の年次推移、病床規模別

種類・規模 年次	総数	一般病院										精神科 病院
		総数	20～ 99床	100～ 199床	200～ 299床	300～ 399床	400～ 499床	500～ 599床	600～ 699床	700床 ～		
入院	平成30	7,322	7,345	1,514	3,552	5,707	7,702	10,625	13,078	15,795	20,987	6,849
	令和元	7,377	7,415	1,444	3,660	6,010	7,879	10,356	13,361	16,333	21,334	6,482
	2	6,217	6,250	1,385	3,394	5,111	7,048	9,049	11,673	13,510	17,439	5,409
	3	6,346	6,363	1,438	3,375	5,034	7,061	9,212	11,481	14,201	19,354	5,778
	4	7,037	7,135	1,413	3,482	5,217	7,190	9,754	12,100	14,735	19,404	5,453
外来	平成30	11,337	11,729	2,972	5,577	8,777	12,120	16,869	21,303	25,170	34,209	3,018
	令和元	10,978	11,315	2,724	5,233	8,734	11,763	16,804	20,560	25,425	31,920	3,081
	2	9,833	10,113	2,762	5,008	7,932	10,883	15,663	19,504	22,937	28,020	3,024
	3	10,748	10,980	3,219	5,264	8,723	12,271	16,923	20,082	24,839	30,315	2,883
	4	11,708	12,254	2,808	5,324	8,818	12,846	17,227	21,634	25,716	30,212	2,833

(3) 100 床当たり収支金額

6 月中の総費用は 235,871 千円（前年 6 月比・伸び率 3.8%増）、医業費用は 233,230 千円（前年 6 月比・伸び率 4.3%増）となっている。また、医業費用のうち給与費は 119,324 千円（前年 6 月比・伸び率 3.4%増）、材料費は 62,850 千円（前年 6 月比・伸び率 7.3%増）、経費は 35,415 千円（前年 6 月比・伸び率 4.8%増）となっている。

なお、材料費のうち薬品費は 37,425 千円（前年 6 月比・伸び率 5.2%増）となっており、経費のうち委託費は 18,613 千円（前年 6 月比・伸び率 4.3%増）となっている。

6 月中の総収益は 222,200 千円（前年 6 月比・伸び率 6.8%増）、医業収益は 217,618 千円（前年 6 月比・伸び率 6.7%増）となっている。また、医業収益のうち、入院収入は 142,044 千円（前年 6 月比・伸び率 8.7%増）、外来収入は 68,491 千円（前年 6 月比・伸び率 4.0%増）となっている。

100 床当たり収支金額を科目・年次別にみると表 2 のとおりであり、さらに、主な科目について年次別にみると図 2、3 のようになっている。

表 2 100 床当たり収支金額、科目・年次別

（金額単位：千円）

科 目	平成30年6月	令和元年6月	令和2年6月	令和3年6月	令和4年6月
	【 費 用 】				
総 費 用	211,176	218,132	215,538	227,157	235,871
I 医業費用	207,190	214,310	212,478	223,705	233,230
1. 給 与 費	107,926	111,451	111,738	115,390	119,324
2. 材 料 費	52,568	53,945	52,839	58,591	62,850
うち薬品費	31,075	32,431	32,309	35,565	37,425
3. 経 費	30,477	32,426	32,039	33,805	35,415
うち委託費	16,070	16,568	16,761	17,844	18,613
4. 減価償却費	13,931	14,073	13,673	13,814	13,600
5. 資産減耗損	323	349	229	244	187
6. 研究・研修費	955	990	900	793	810
7. 本部費分担金等	1,010	1,076	1,059	1,068	1,045
II 医業外費用	2,865	2,464	2,407	2,165	2,119
III 特別損失	1,121	1,358	653	1,287	521
	【 収 益 】				
総 収 益	198,367	204,772	193,478	208,001	222,200
I 医業収益	194,097	200,610	188,957	203,917	217,618
1. 入院収入	129,637	133,350	124,498	130,718	142,044
2. 室料差額収入	2,306	2,404	2,111	2,049	2,200
3. 外来収入	57,783	60,056	58,832	65,883	68,491
4. 公衆衛生活動収入	1,555	1,720	1,227	2,184	1,888
5. 医療相談収入	2,277	2,365	1,981	2,352	2,365
6. その他の医業収入	503	715	308	730	630
II 医業外収益	3,688	3,404	4,016	3,204	3,622
III 特別利益	582	758	505	880	960
総収益 - 総費用	△ 12,809	△ 13,360	△ 22,060	△ 19,156	△ 13,671
医業収益 - 医業費用	△ 13,093	△ 13,700	△ 23,521	△ 19,788	△ 15,612
総費用／総収益×100	106.5	106.5	111.4	109.2	106.2
医業費用／医業収益×100	106.7	106.8	112.4	109.7	107.2
病 院 数	644	635	659	593	500
平 均 病 床 数	310	306	295	299	320

図2 100床当たり総費用／医業費用／給与費／材料費の年次推移

(単位：千円)

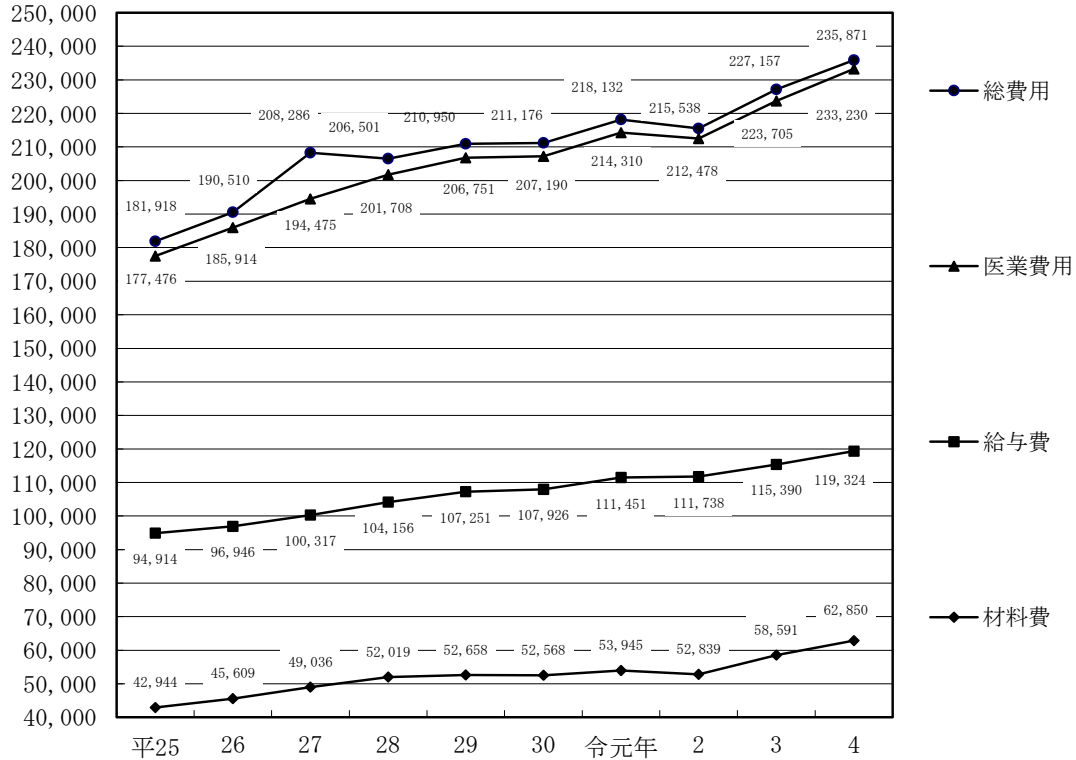
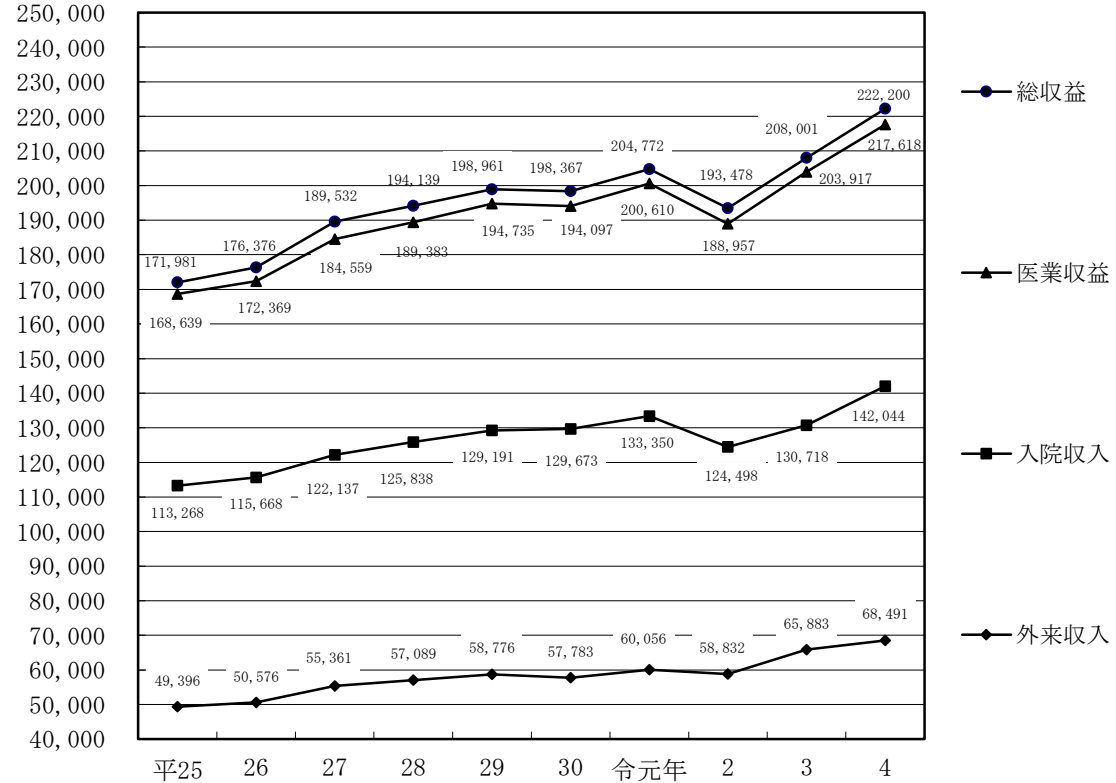


図3 100床当たり総収益／医業収益／入院収入／外来収入の年次推移

(単位：千円)



(4) 医業収益 100 対収支金額割合

医業収益を 100.0 とした場合、総費用は 108.4 (前年 6 月 111.4) で、前年に比して費用の割合が減少している。総費用のうち給与費が 54.8 (前年 6 月 56.6) と 5 割以上を占め、材料費は 28.9 (前年 6 月 28.7) であり、そのうち薬品費は 17.2 (前年 6 月 17.4)、経費は 16.3 (前年 6 月 16.6)、そのうち委託費は 8.6 (前年 6 月 8.8) となっている。

また、総収益は 102.1 (前年 6 月 102.0) となっているのに対して、入院収入は 65.3 (前年 6 月 64.1)、外来収入は 31.5 (前年 6 月 32.3) となっている。

表 3 医業収益 100 対収支金額割合、主な科目別・年次推移

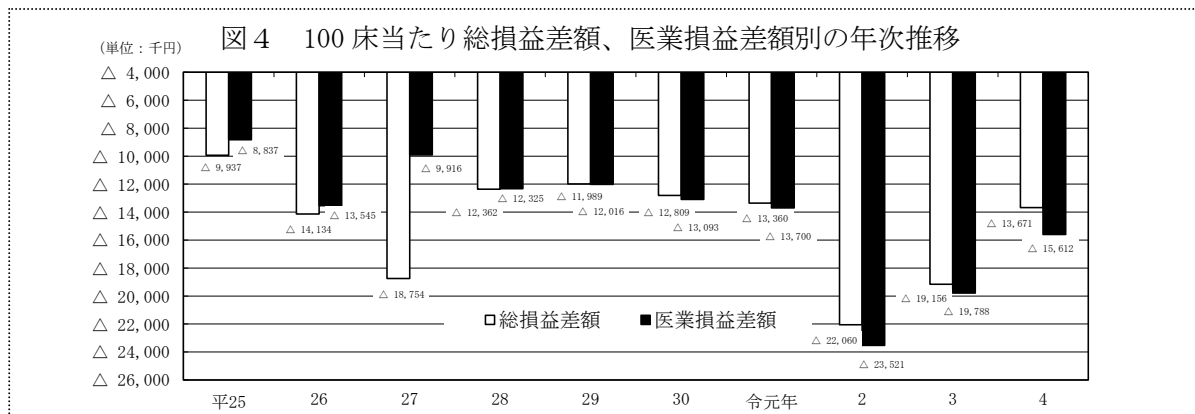
科 目	平成 30 年 6 月	令和元年 6 月	令和 2 年 6 月	令和 3 年 6 月	令和 4 年 6 月
総 費 用	108.8	108.7	114.1	111.4	108.4
医業費用	106.7	106.8	112.4	109.7	107.2
うち給与費	55.6	55.6	59.1	56.6	54.8
うち材料費	27.1	26.9	28.0	28.7	28.9
うち薬品費	16.0	16.2	17.1	17.4	17.2
うち経費	15.7	16.2	17.0	16.6	16.3
うち委託費	8.3	8.3	8.9	8.8	8.6
医業外費用	1.5	1.2	1.3	1.1	1.0
特別損失	0.6	0.7	0.3	0.6	0.2
総 収 益	102.2	102.1	102.4	102.0	102.1
医業収益	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち入院収入	66.8	66.5	65.9	64.1	65.3
うち外来収入	29.8	29.9	31.1	32.3	31.5
医業外収益	1.9	1.7	2.1	1.6	1.7
特別利益	0.3	0.4	0.3	0.4	0.4

(5) 100 床当たり総損益差額および医業損益差額の状況

総費用は 235,871 千円 (前年 6 月比・伸び率 3.8%増) であるのに対して、総収益は 222,200 千円 (前年 6 月比・伸び率 6.8%増) となっており、総収益から総費用を差し引くと△13,671 千円 (前年 6 月△19,156 千円) の赤字となっている。その結果、総費用対総収益比率は、106.2% (前年 6 月 109.2%) になっている。

医業費用は 233,230 千円 (前年 6 月比・伸び率 4.3%増) であるのに対して、医業収益は 217,618 千円 (前年 6 月比・伸び率 6.7%増) となっており、医業収益から医業費用を差し引くと△15,612 千円 (前年 6 月△19,788 千円) の赤字となっている。その結果、医業費用対医業収益比率は、107.2% (前年 6 月 109.7%) になっている。総損益差額および医業損益差額を年次別にみると図 4 のようになっている。

なお、この調査では、総費用は、医業費用+医業外費用+特別損失であるが、総収益は、医業収益+医業外収益+特別利益であり、不採算部門等の医療に対し地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金や補助金等を控除して集計している。

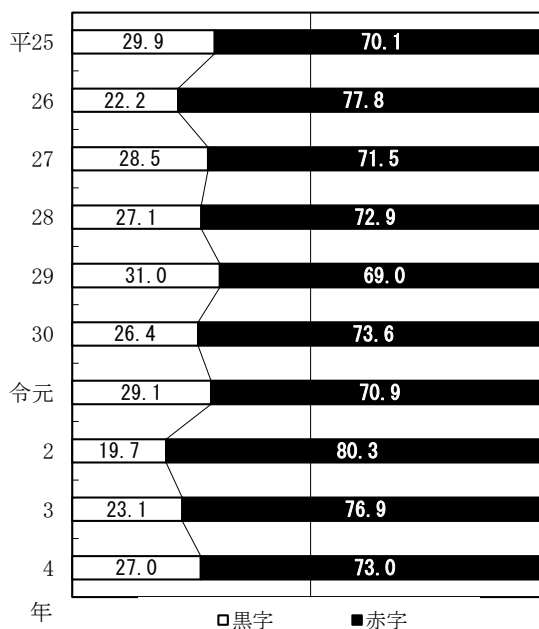


(6) 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（他会計負担金・補助金等は総収益から控除した。また、6月1カ月分の総費用と総収益の差額により黒字・赤字状況を判別した場合の病院数の割合である。）

今回の調査において回答のあった病院 500 病院のうち 27.0%（135 病院）の病院が黒字となっていて、赤字病院数の割合は 73.0%（365 病院）であった。これを年次別にみると図 5 のようになっている。

開設者別でみると、自治体病院 215 病院のうち 11.2%（24 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 88.8%（191 病院）であった。（この場合、不採算部門等の医療に対し、地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金や補助金等は総収益から除いて仮定計算を行っているため、法令に基づく病院決算時点での黒字・赤字とは異なる。）その他公的病院では、161 病院のうち 32.3%（52 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 67.7%（109 病院）であり、私的病院では、124 病院のうち 47.6%（59 病院）が黒字となっていて、赤字病院は 52.4%（65 病院）であった。

図 5 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（%）年次推移



(7) 常勤職員 1 人当たり平均給与月額

常勤職員 1 人当たり平均給与額は 442 千円であり、職種別にみると、医師 1,084 千円、看護師 370 千円、准看護師 323 千円、看護業務補助者 225 千円、薬剤師 383 千円、その他の医療技術員 339 千円、事務職員 306 千円、技能労務員 273 千円となっている。